

落札者決定基準 (なかもず北部エリアにおける実証実験支援業務)

1 基本的な考え方

落札者の決定に当たっては、NAKAMOZU イノベーションコア創出コンソーシアム（以下、「コンソ」とする。）にとって最適な事業者を選定するため、予定価格の範囲内で有効な入札を行った者について、本落札者決定基準に基づき入札価格と技術提案書等の記載内容を審査し、総合評価点が最も高い者を落札者とする。

なお、公平な審査を行うため、コンソが設置するなかもず北部エリアにおける実証実験支援業務に係る事業者選定委員会（以下「委員会」という。）にて審査を行う。

(1) 価格評価点

入札価格について、後に示す算出式に基づき、「価格評価点」を与える。

(2) 技術評価点

別記「評価表」に基づき技術提案書等の記載内容を審査し、「技術評価点」を与える。

(3) 総合評価の方法及び落札者の決定方法

「価格評価点」及び「技術評価点」の合計点（＝総合評価点）が最も高い者を落札者とする。

$$\boxed{\begin{array}{c} \text{総合評価点} \\ \text{(100点満点)} \end{array}} = \boxed{\begin{array}{c} \text{価格評価点} \\ \text{(50点満点)} \end{array}} + \boxed{\begin{array}{c} \text{技術評価点} \\ \text{(50点満点)} \end{array}}$$

(4) 有効とする数字

「価格評価点」及び「技術評価点」の算出に当たっては、小数点以下1桁までを有効とし、小数点以下2桁目で四捨五入する。

(5) 総合評価点が最も高い者が複数ある場合の落札者の決定方法

ア 総合評価点が最も高い者それぞれの「価格評価点」「技術評価点」が異なる場合
技術評価点が高い者を落札者とする。

イ 総合評価点が最も高い者それぞれの「価格評価点」「技術評価点」が同じ場合
技術評価点のうち、評価項目「業務内容」における各委員の合計点が高い者を落札者とする。

ウ 以上アからイで落札者を決定できない場合

入札価格が低い者を落札者とする。入札価格も同じ場合は、別途日を定め、くじにより決定する。この場合、当該入札参加者は、くじを辞退することはできない。

2 価格評価点の算出方法

価格評価点は、入札価格に基づき、次により算出する。

$$\text{価格評価点} = 50 \text{点} \times (\text{最低入札価格} / \text{入札価格})$$

ただし、別紙「入札説明書」に基づき入札が無効となった者については、技術提案書等の記載内容の審査は行わず、落札者とししない。

3 技術評価点の算出方法

入札参加者から提出された技術提案書等の記載内容を審査し、別記「評価表」に基づき以下の手順により技術評価点を算出する。

(1) 評価点

技術提案書等の記載内容により、各評価項目について次のとおり評価点を付与する。

評価の目安	評価点
非常に優れている	5
優れている	4
標準である	3
やや劣っている	2
劣っている	1
記述がない（評価できない）	0

(2) 項目評価点

評価点に、評価項目の重要度に応じて設定したウェイトを乗じて、項目評価点とする。

(3) 技術評価点

項目評価点を合計したものを委員会の各委員の得点とし、委員会の各委員の得点を平均したものを技術評価点とする。

(4) 技術評価点における基準点

(3)の技術評価点が25点未満の場合は、失格とし、落札者とししない。

4 失格事項

次のいずれかに該当する場合は失格とし、入札価格及び技術提案書等の記載内容の審査は行わず、落札者とはしない。

- (1) 提出書類に不足又は不備がある場合（軽微な場合を除く。）
- (2) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (3) 著しく信義に反する行為があった場合
- (4) 契約を履行することが困難と認められる場合
- (5) 技術提案書等の記載内容が法令違反など著しく不適当な場合
- (6) 審査の公平性に影響を与える行為があった場合

別記 評価表

評価項目		評価事項	配点	ウェイト	評価点	項目評価点
①業務実施体制及びスケジュール		業務を着実かつ効果的に遂行することができる十分な実施体制が整えられているか。また、業務の進め方やスケジュールが適切に計画され、円滑に進められることが期待でき、かつ、現実的であるか。	5点	1	5. 非常に優れている 4. 優れている 3. 標準である 2. やや劣っている 1. 劣っている 0. 記述がない	
業務内容	②北部エリアにおける実証実験の実施	各ゾーンがめざす空間創出に資する企画となっているか。また、多種多様な人たちが興味を持ち、エリア内を周遊できる総合的な配置計画となっているか。	20点	4		
	③なかもず駅から北部エリアへの誘導	駅前を利用している方々に対して、北部エリアへの誘導を促すような提案となっているか。	5点	1		
	④実証実験の実施に関する周知・広報活動	周知・広報活動の方法として、具体的かつ有効的な提案となっているか。	5点	1		
	⑤大阪公立大学、学生、NICCC 会員、地元企業等とのコラボ連携	大阪公立大学の強みを活かした企画や積極的に学生に参加してもらえるような企画の提案となっているか。また、NICCC 会員や地元企業等とのコラボについても検討されているか。	5点	1		
	⑥効果検証及び情報発信用動画等の作成	効果検証及び情報発信用動画等の作成について、有効的な提案となっているか。その他、実証実験の目的を踏まえ、新たな独自の提案が含まれているか。	10点	2		
			50点 (満点)			点 (得点)